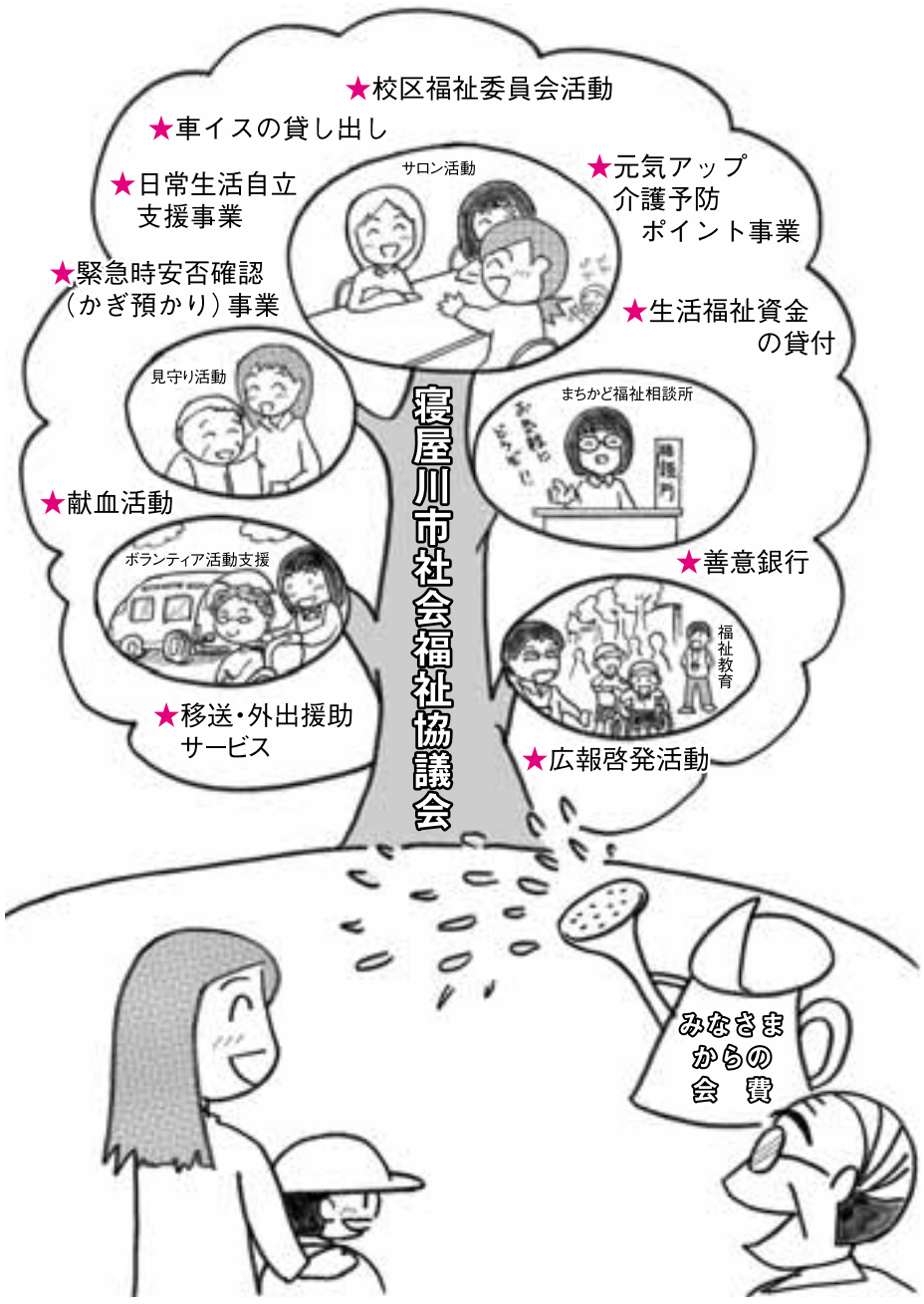
虹

社会福祉協議会だより

平成27年２月15日
第１３０号

編　集　社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会広報編集委員会
住　所　寝屋川市池田西町28―22市立総合センター内
電　話　072―838―0400
ＦＡＸ　072―838―0166
ホームページ　http://www.neyagawa-shakyo.or.jp

思いやりからはじまる 24万人の絆づくり



作・竹下友英

社会福祉協議会（社協）の活動を応援してください

誰もが、住みなれたところで安心して暮らしていけるまちづくりを目指し、行政や住民、民間の福祉サービス事業者など、公私が協働して進めていく取り組みを地域福祉活動といいます。

この地域福祉活動をすすめていくには、同じ地域に住む住民同士が支えあえる関係があるということが、とても大きな力となります。

社協は、住民の福祉や地域社会に対する関心を高めていくことで、福祉制度やサービスの内容を他人任せにせず、住民自身が考え、支えあう「住民が主人公の地域福祉」をすすめる組織です。

例えばひとり暮らし高齢者の孤立死や閉じこもりの防止を目的とした「見守り活動」、特に平成26年度からは、ひとり暮らし高齢者の緊急時に、地域住民と関係者が連携し、安否確認を行うため、地域福祉をすすめるのが、「住民賛助会員制度」です。

「緊急時安否確認（かぎ預かり）事業」を市内21施設の協力のもと、全市域で事業展開を開始しています。

他にも「ふれあいサロン」、子育て中の親子が集う「子育てサロン」、ボランティア講座、研修等、さまざまな活動に、わたしたち住民が主人公となって取り組んでいます。

このような活動をとおして福祉への関心を高め、わたしたち社協を、財源の面から応援してもらう

会員区分と会費額

一般会員	500円
特別会員	1,000円
賛助会員	2,000円
特別賛助会員	3,000円
名誉会員	5,000円
特別名誉会員	10,000円

※500円未満は、協力費として取り扱わせていただきます。

平成27年度 会員募集

会員募集は、２月25日から３月25日（一部地域によっては異なる場合があります）を募集期間として、自治会の協力のもと、募集のお願いにまわらせていただきます。

社協会員の加入は、決して強制ではありません。みなさんの自主的な判断によるご協力（ご入会）をお願いします。

いわば、福祉活動を応援する「資金援助のボランティア」が社協の会員です。

みなさんが安心して暮らしていける『ふくしの町』にするために、ぜひご協力をお願いします。

赤い羽根共同募金

ご協力ありがとうございました

平成26年10月１日から行われた赤い羽根共同募金運動は、みなさんのご協力により、戸別募金や街頭募金などで１５４４万２９２２円が集まりました。

ご協力ありがとうございました。

募金は、大阪府共同募金会に一括集約され、府内の高齢者福祉施設や障害者福祉施設などの施設整備に活用される広域福祉事業や、社会福祉協議会が取り組む地域福祉事業に配分されます。

募金種別	実績額
戸別募金	13,917,886円
事業所募金	820,380円
学校募金	56,673円
職域募金	87,286円
街頭募金	290,697円
バッジ募金	270,000円
合　計	15,442,922円

（平成27年１月27日現在）

400㎖献血にご協力ください

血液が不足しています

医療機関から求められているのは、400㎖献血です。

400㎖献血は、男性で12週間後、女性で16週間後の同じ曜日から献血ができます。また、男性は17歳から、女性は18歳からできます。

※献血は69歳までできます（但し60歳から64歳までに一度献血したことがある人）。400㎖献血は、男女とも体重50㎏以上（年間回数は男性３回以内、女性２回以内）。

寝屋川市内地域・団体献血スケジュール
（３月以降実施予定分、この献血は400㎖献血のみ実施しています）

日　程	実施予定場所	受付時間
３月５日(木)	市立総合センター	いずれも午前10時～午後４時30分
３月23日(月)	アル・プラザ香里園	
３月24日(火)	成田山不動尊駐車場	
３月25日(水)	第五中学校	

※これらの献血は校区福祉委員会及び関係機関・団体がお手伝いしています。

正午から午後１時までは休み（成田山不動尊駐車場での献血のみ、午後０時30分から午後１時30分まで休み）。都合により日時・場所を変更する場合があります。

けんけつちゃん

※この他にも寝屋川市内での献血があります。市内・市近郊の日程・その他詳細については北大阪赤十字血液センター、☎０７２－６３２－４７４７（市外局番からおかけください）まで。※寝屋川市内で行う献血は、ワガヤネヤガワ健康ポイント対象事業です。

施設の願い 施設担当者の思い

緊急時安否確認（かぎ預かり）事業

緊急時安否確認（かぎ預かり）事業は、利用者のかぎを預かる寝屋川市内21施設の協力のもと運営しています。今回は西コミュニティセンターエリアの施設担当者の方々の声をおききしました。

事業にかかわるきっかけ

字の園　理事長・山田和広氏

普段から施設が地域住民にとって身近な存在であってほしいという願いがありました。地域のために何かできることはないかという地域貢献の思いでこの事業に参加しています。最近は地域包括ケアシステムなど高齢者の方々をさまざまな機関が支えていく必要があり、高齢者施設もその一員です。

施設で心掛けていること

かぎを預かることに責任はありますが、地域で高齢者を支えていくネットワークづくりが進展していくきっかけになればと願っています。

実際に安否確認が必要な場合に、施設としても迅速に対応できる体制づくりに力をいれていきたいです。

◎**西エリア緊急時安否確認（かぎ預かり）協力施設**
・特別養護老人ホーム十字の園（担当校区＝池田・桜）
・介護老人保健施設点野やすらぎの里（担当校区＝点野）
・寝屋川ケアセンターそよ風（担当校区＝西）

（寝屋川ケアセンターそよ風　センター長・浜岡恭子氏）

地域や施設、ケアマネジャーも含め、関係機関が一つになれたら素敵だなと思っています。

事業にかかわって変わったこと

（介護老人保健施設点野やすらぎの里　事務長・上坂昭氏）

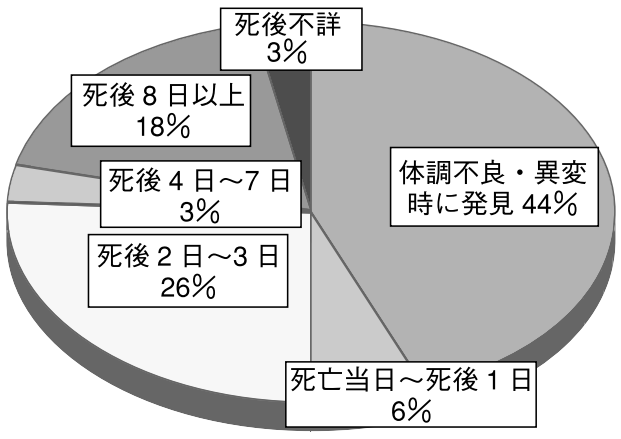
グループホームでは定期的に運営推進会議を実施しているのですが、事業にかかわってから参加してくれる地域の方が増えて、顔がわかる関係づくりが深まったと思い、本当にうれしいですね。

この事業をきっかけに今までつながりがなかった人と、つながることができました。施設同士のつながりも含めて、支援の輪を広げていきたいです。

「いつもと違う…」に気づき あう関係づくりがカギに

平成26年度 孤立死などの発見に関する報告

＜平成26年度地域における孤立死などの発見に関する状況把握の結果報告（26年4～12月）＞



平成25年より始めた地域における孤立死などに関する調査（平成26年4月から12月で合計26件の報告）を行っていますが、今年度は、異変・体調不良時に発見する割合が昨年度より増加しています。

見守り、声かけ活動で発見も

発見に至った経緯を見ていくと、福祉サービス利用時に関係者が異変に気づき、発見できた件数が多く、また日頃地域で取り組んでいる見守りや声かけ活動によって発見された事例もあります。

このことから、福祉サービスの利用など近隣との関係づくりが重要になっていると考えられます。

豊かな地域生活 送るために

ひとり暮らし高齢者調査実施

寝屋川市社会福祉協議会では、ひとり暮らし高齢者調査を実施しています。

この調査は緊急時の対応に役立てたり、地域の福祉情報などを提供し、安心して豊かな地域生活を送れるよう、校区福祉委員会が中心となり民生委員児童委員協議会の協力を得て行っています。

平成27年4月1日現在65歳以上のひとり暮らし高齢者の会事務局、☎838－0400まで。

楽しく演芸ゆめまつり

3月11日、市立総合センター

ひとり暮らし高齢者の会

ひとり暮らし高齢者の会連絡会（表綾子会長）は、第15回演芸ゆめまつりを開催します。

ひとり暮らし高齢者の会は、市内に16の会があります。会員が集い、食事会や出前講座などを開いたり、会員同士の声かけなどを実施し、地域で安心して暮らし続けることができるように交流をしています。

ゆめまつり当日の午前中はバザー。会員の手作り品の販売や、隆光学園の協力によるネイルアートも実施予定となっています。

午後は会員による演芸大会で、日頃の活動の成果を発表する場となっています。

コーラスを熱唱（昨年の大会から）

開催日時＝3月11日㈬、午前10時～バザー、午後1時～演芸大会
場所＝市立総合センター1階ロビー（バザー）、2階講堂（演芸大会）
問い合わせ＝ひとり暮らし高齢者の会事務局、☎838－0400

緑町公民館で出張相談会

和やかな雰囲気で開催

西北まちかど福祉相談所と田井校区福祉委員会

身近な場所で相談者の話を聴く

1月27日㈫、緑町公民館で開きました。この相談会は、より身近な場所で相談者の話を聴くために実施するものです。

今回の緑町出張相談会では、まちかど福祉相談員、第三中学校区地域包括支援センター職員と、社会福祉協議会コミュニティソーシャルワーカーが相談を受けました。喫茶コーナーではコーヒーやお菓子を用意し、会場の雰囲気は和やかなものになっていました。

来所した相談者のひとりは1時間ほど今の生活状況を話され、相談員や地域包括支援センター職員は、これからの生活についてアドバイスをしていました。

介護のことや福祉の制度でわからないことなど、福祉の何でも相談を対応する西北まちかど福祉相談所の出張相談会を

★西北まちかど福祉相談所（定例開催　基本情報）＝寝屋川市松屋町20－33、グランドリヴィエール2階、第三中学校区地域包括支援センター内／毎週金曜日、午後1時30分から4時まで、☎831－2846

4月内覧会 予定

入居者募集中

サービス事業所 併設
▸マザーヘルパーステーション
▸マザーデイセンター

特別養護老人ホーム香西会テレサ隣接

◇家賃 40,000円～
食事サービスなどを含めた場合
・月額費用　112,000円～

サービス付き高齢者向け住宅「マザー館」
平成27年5月にオープンします。

私ども「社会福祉法人香西会」は30年以上にわたり、寝屋川市での高齢者福祉に携わってまいりました。
この度は寝屋川市の萱島・堀溝近郊に、高齢者の方への住まいを提供する目的で高齢者向け住宅「マザー館」を開設します。
ご入居される方やご家族様にとって、ご負担の少ない環境をご提供したいと考えております。　皆様よろしくお願い申し上げます。

◆「資料が欲しい」・「説明が聞きたい」など、お気軽にお問合せ下さい。
TEL (072-803-6792) 担当：薗田（そのだ）

マザー館では、スタッフとして共に頑張っていただける方を募集しています。新しい職場でゼロから一緒に創っていきませんか？

オープニングスタッフ募集

募集職種!
・正職員!　○介護職員（デイサービス）
・パート　○介護職員（ヘルパー）　等

◇スタッフ募集に関するお問い合わせはこちら
TEL(072-833-2610) 香西会事務所

地域包括とCSWの連携の今 〈その3〉

連携会議を通じ役割理解深まる

高齢者の総合相談窓口である地域包括支援センター（以下・地域包括）と社会福祉協議会のコミュニティソーシャルワーカー（以下・CSW）との地域における連携の様子の第3回目です。

南地域（第七中・中木田中学校区）の地域包括・CSWの連携会議は、毎月第2木曜日に開催。会議の案件は、ケースの進捗状況の確認、情報共有や協働で実施する取り組みの検討などを話し合っています。

1月8日に開催した連聞きしました。

藤澤さん「七中地域包括は、26年4月から新たに開設した地域包括なので、この会議を通じて地域の方々との関わり方のヒントをもらったりしています。ケースの相談でも包括内で検討した以外の視点を持つことができたりしています」。

四方さん「中木田中地域包括の前身は南地域包括で、以前よりCSWとの会議は2カ月に1回程度から始め、26年から毎月開催となりました。こわったケースについてもしっかりと相談できたり有意義な時間と考えています」。

次につながる会議をめざす（1月28日開催の地域ケア会議の様子）

また、この連携会議を通じて、南地域の堀溝なんでも相談所・南まちかど福祉相談所に両地域包括の職員も出向いて、一緒に相談対応をしています。

四方さん、吉田さん共に「現在、南エリアのまちか地域包括エリア内で開設しているので、今後は中木田中地域包括エリアでも開催できるようにしたい」と話されていました。

※高齢者の総合相談窓口＝寝屋川市東大利町4－8）

参加費＝500円（当日集めます）

※平成26年7月4日・11月20日実施分の本事業に参加された方は、今回参加できませんので、ご了承ください。

申し込み＝本会事務局、☎838－0400へ。

★寝屋川市第七中学校区地域包括支援センター（第七中学校区エリア担当）住所＝寝屋川市萱島本町17－18、☎824－3000

★寝屋川市中木田中学校区地域包括支援センター（中木田中学校区エリア担当）住所＝寝屋川市大成町1－9、☎814－6006

ボランティア活動で有意義な時間を過ごしませんか

運転協力者認定講習会を実施 ＜参加者募集＞

ボランティアのリーダーとして活躍する宮崎さん

本会では、外出が困難な高齢者や障害者をリフト付き福祉車両で、通院や行事参加など、目的地までの送迎をボランティアの協力のもと行っています。

現在活動中のボランティアは定年退職した方や、中には仕事をしながら、休日に活動を行っている方もおられ、「なにか地域社会の役にたてたら」「時間を有意義に使えたら」など、活動理由はさまざまです。

今回、運転ボランティアに参加される人を対象に、安全で安心して送迎サービスが提供できるよう講習会を開催します。

あなたも講習会を受講し、ボランティア活動に参加してみませんか。

▽**日程・内容**　1日目＝3月4日㈬午前10時～午後5時30分／2日目＝3月10日㈫午前10時～午後1時／内容＝講義／2動）できる人

▽**定員**　20人（定員になり次第締め切り）

▽**参加対象**　◎市内在住の人◎普通免許をお持ちで、日常、車を運転されている75歳までの人（運転に自信のない方およびペーパードライバーの方はご遠慮ください）◎月1回以上ボランティア活動（無償活

▽**場所**　保健福祉センター（池田西町28－22）、5階会議室1・2

お申し込み・問い合わせは本会事務局、☎838－0400へ。

利用者とボランティアとの『絆』

現在、西地区外出援助サービス運営委員長としてかかわり、また運転ボランティアとしても活動中の宮崎氏にインタビューしてみました。

Q　参加のきっかけは、なんですか。

A　自治会の活動をしている中で、地域の中に外出が思うようにできず困っている方を住民同士で助け合うボランティア活動に魅力を感じました。運転なら自分にも無理なく出来ると思い活動を決めました。

Q　活動をしてみての感想はどうですか。

A　利用者の中には、いろんな方がいる。活動をしていて一番印象に残っていることは、送迎中の会話の中で、「私は末期ガンだから来春には桜が見られないかもしれない。満開の桜が見たいなぁ…」と利用者の言った言葉に心が動き、少し遠回りをして桜並木の見える道を送迎したことがありました。利用者は目を潤ませながら桜を見て、「満開の桜が見られて良かった。本当にありがとう」とすごく喜んでおられました。

この活動の魅力は、これだと実感した瞬間でした。

無償の活動だけど、お金では買えない利用者からの感謝の言葉と喜びの笑顔に一体感を感じそれが益々活動意欲にもつながっています。本当に活動に参加できて良かったと思います。

社会福祉協議会＜嘱託職員・臨時職員募集＞

社会福祉協議会では下記のとおり嘱託職員・臨時職員を募集します。住民とともに豊かな地域福祉活動を築き上げていく積極的な方をお待ちしています。

▼就業場所＝社会福祉協議会事務所（池田西町）

▼勤務日・勤務時間＝月～金曜日の週5日・午前9時から午後5時30分

▼給料等＝本会規程による

▼選考方法＝第1次選考（書類審査）／第2次選考（適性検査・面接等による総合評価による選考）

▼雇用期間＝平成27年4月1日～平成28年3月31日（1年間ごとの更新制）

▼応募締切＝2月25日㈬

▼応募方法・提出書類等詳細については、本会ホームページで募集要項をご確認いただくか、直接お問い合わせください。

◎お問い合わせは、寝屋川市社会福祉協議会まで（838－0400）＼応募書類提出先／池田西町28－22、市立総合センター内

	採用予定職種	人数	応募資格等（いずれもパソコン操作必須）	職務内容
①	事務職（嘱託職員）	1	社会福祉士・精神保健福祉士・社会福祉主事のいずれかと自動車普通免許	社会福祉協議会での相談業務
②	日常生活自立支援生活支援員（臨時職員）	1	介護職員初任者研修修了・社会福祉主事のいずれかと原付免許	日常生活自立支援事業利用者宅を訪問しての福祉サービス利用援助、日常的金銭管理
③	事務員（臨時職員）	2	不問	事務全般

高校・大学への学資の借入相談ができます

生活福祉資金で教育支援金貸付

社会福祉協議会では生活保護世帯や府・市民税が非課税か均等割課税の世帯を対象に、高校や大学などの就学に必要な経費が借入できる教育支援資金の貸付を取り扱っています。

高校や大学、専門学校の学費の貸付は日本学生支援機構や大阪府育英会での申請が一般的ですが、日本学生支援機構などを利用してもまだ学費が不足する場合、入学初期費用の納付期日に必要な費用の用意が間に合わない場合などで、本資金の相談をすすめることができます。

進学希望者のいる生活保護世帯、市民税非課税世帯・均等割課税の世帯の方で、学費調達が困難な場合は、本会までお問い合わせください。

＜学校別貸付限度額＞（留年の期間等は貸付期間の対象にならない）

教育支援費		就学支度費	
高等学校	月額35,000円以内	高等学校	入学時のみ50万円以内（受付期限は入学年度4月末まで）
高等専門学校	月額60,000円以内	高等専門学校	
短期大学	月額60,000円以内	短期大学	
大学	月額65,000円以内	大学	

学校教育法に規定する高校、短大、大学、高等専門学校（大学院・外国留学は除く）※高等学校には専修学校高等課程、短期大学には専修学校専門課程を含む。申込金額は1000円単位

2月27日 春待ちコンサート

オルゴール演奏でリフレッシュ 家族介護者交流事業

日々、ご自宅で介護をされている方のためのリフレッシュ企画です。

第1部は、手づくりオルゴールの演奏会。第2部は介護をしている人同士がつどい、気軽に介護の悩みの話をしたり、情報交換ができる、食事をしながらの交流時間を持っていただきます。

リフレッシュのひとときをお楽しみください。

日時＝平成27年2月27日㈮午前11時から午後2時（予定）

会場＝サモックホール（寝屋川市東大利町4－8）

参加費＝500円（当日集めます）

※平成26年7月4日・11月20日実施分の本事業に参加された方は、今回参加できませんので、ご了承ください。

申し込み＝本会事務局、☎838－0400へ。

ボランティア活動見本市を開催！

3月8日

日時＝3月8日㈰午前10時～午後4時（予定）

会場＝市立保健福祉センター5階、多目的室・研修室5

内容＝出演するボランティアが1組15分程度で自分たちの活動を披露します。会場内に出演団体やボランティアセンターのパネル展示を行います。当日、会場は出入り自由です。好きな時間にお越しください。

問い合わせ＝本会ボランティアセンター、☎838－0040

ボランティア活動を実演。ぜひご参加を！

Let's講座

ボランティアセンター
〜講座開催情報〜

本会ボランティアセンターでは各種講座を実施しています。

シニア向けボランティア講座
3月28日開催

テーマ＝「認知症の理解を深め、当事者と家族を応援する方法を学ぶ講座」
日時＝3月28日(土)午後1時〜3時30分
会場＝市立保健福祉センター5階、多目的室
対象および定員＝認知症に関心のある概ね60歳以上の人、60人
内容＝「認知症について」（認知症の症状、種類、予防等のお話）「認知症サポーターについて」（認知症サポーターの活動と認知症の人との接し方についてのお話）
講師＝松本診療所ものわすれクリニック院長・松本一生氏、認知症キャラバンメイト・戸田正己氏
参加費＝無料
※講座受講後は認知症サポーターとして、オレンジリングを配布。

ボランティア養成講座開催
校区福祉委員会と共催

本会ボランティアセンターでは毎年校区福祉委員会と共催でボランティア養成講座を開いています。11月以降、共催で実施した校区ボランティア部会長からコメントいただきました。

▼今井部会長（和光校区）「子育て中の若いお母さん方に、少しでもボランティア活動に興味を示していただけたら幸いです。また、これからの地域福祉活動の新たな担い手として私たちの後を受け継いでいただけることを願っております」（「配食ボランティア養成講座」平成26年11月8日 参加者30人）。

▼高居・谷垣両部会長（池田・桜校区）「講座にこられた人たちが今後のボランティア参加と活動に役立つことを期待したいと思います。そしてボランティア活動することが生きがいにつながれば、なおすばらしいことと思います」（「ボランティアって何やろね！ボランティアの楽しみ方がわかる入門講座」11月15日、池田・桜校区共催、参加者31人）

和光校区のお弁当づくり

寝屋川遊技業組合に感謝状

平成26年12月15日、長年にわたり、寄付金をいただいている寝屋川遊技業組合に本会から感謝状を贈呈しました。

本会への寄付は、地域福祉活動に役立ててほしいということで、長年にわたって行われています。ご協力ありがとうございました。

童組合長㊨と本会下川会長

ご寄付いただいた方々
（平成26年10月1日〜12月31日・敬称略）

◇現金の部
▽好友会（美井元町）
▽農産物品評会出品者一同
▽同志社香里中学校・高等学校（三井南町）
▽中西　恭三（成田西町）
▽寝屋川遊技業組合（東大利町）
▽匿名希望　3件
※一般寄付への寄付金合計金額は、15万9660円でした。ありがとうございました。

善意銀行預託者名

◇物品の部
▽点野荘苑自治会（点野2丁目）
▽児島　笑子（池田1丁目）
▽微風支援事業所
　岡本　幸子（香里新町）
▽匿名希望　7件
※期間中の預託物品は電動カート・米・炊飯器・車イス・手押し車・紙オムツ・杖・4点杖・介護用ベッド・シャワーチェアでした。ありがとうございました。

「歳末たすけあい運動」へのご協力ありがとうございました

昨年12月1日より「みんなでささえあうあったかい地域づくり」をスローガンに歳末たすけあい運動を実施した結果、別表のとおり募金が集まりました（**別表①参照**）。

みなさんから集められた歳末たすけあい運動募金は、校区福祉委員会や福祉団体などに配分され、地域福祉活動に活用しています（**別表②参照**）。

校区福祉委員会が取り組んでいる事業としては、地域での孤立を予防するために、ひとり暮らし高齢者をはじめ、地域住民同士の交流を深める交流会の開催などがあります。この他には、ひとり暮らしの高齢者宅へ訪問する友愛訪問活動を行っているところもあります。

これは、普段行っている個別援助活動の声かけ見守り活動の一環ですが、特に寒い季節になりますので、体調をくずしていないかどうか、安否を確認するなど、地域での孤立を予防するために、意識して取り組んでいます。福祉団体が取り組むものとしては、クリスマス会や餅つき大会、交流会などの行事に活用しています。

このように、歳末たすけあい運動の募金はさまざまな地域福祉活動に活用されています。

この他にも、障害をもつ当事者団体や介護者家族の会が取り組む交流会やボランティアセンターに登録されているボランティアグループへの活動費助成、災害ボランティアセンターに必要な備品整備へも活用されています。

歳末たすけあい運動へのご協力ありがとうございました。今後もみなさんのあたたかいご協力をよろしくお願いします。

別表①　平成26年度　歳末たすけあい募金実績一覧表

戸別募金	12,216,943円
事業所募金	1,108,987円
街頭募金	146,746円
一般(個人・団体等)募金	89,316円
募金箱	9,089円
合　計	**13,571,081円**

（平成27年1月27日現在）

別表②　平成26年度　歳末たすけあい募金配分先一覧表

校区福祉委員会が行う地域福祉活動に対する助成	8,179,896円
ひとり暮らし高齢者の福祉の増進に寄与する事業活動への助成	2,287,800円
地域福祉活動を行う福祉団体への助成	389,280円
ボランティアセンター登録のボランティアグループへの活動費助成	535,600円
老人介護者家族の会への活動費助成	320,000円
生活緊急支援金給付事業への配分	400,000円
災害ボランティアセンターの備品整備のための配分	416,598円
配分金合計	12,529,174円
歳末たすけあい募金の実施等にかかる諸経費	1,041,907円
合　計	**13,571,081円**

（平成27年1月27日現在）

＜善意銀行預託品在庫リスト＞

預託品払出を希望する方は社会福祉協議会までご連絡ください(連絡頂いた時点で在庫がない場合もあります。ご了承ください)

物品名	数量	物品名	数量	物品名	数量	物品名	数量
紙オムツ（パット式）	21	紙オムツ（パンツ式）	37	ガーゼ	4	ベッドシート	1
石油ストーブ	1	シャワーチェア	1	電気炊飯器	1	風呂手すり	1
		杖	8	4点杖	2	卓上ガスコンロ	1
オーブントースター	1	電気プレート	1	鍋（片手1・両手1）	2	タオル	数点

（平成27年1月13日現在）

れんこん畑

今年は未年です。未は群れをなして行動するため、家族の安泰や平和をもたらす縁起物とされ、この年生まれの人は、穏やかで温かく、優しいといわれています。

羊という漢字は実に多くのものに使われています。そもそも羊という字は、羊の顔を正面から見た様子で、左右対称の状態を象形文字で書いたものといわれています。

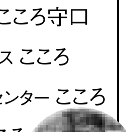
私は「義」という漢字が好きです。この漢字は羊と我という漢字でできています。この「我」は私とか自分を意味するものではなく、矛にノコギリのような角がたって形状が整っている武器のこと。これに羊を足してみると、周りから見て規則正しく角止めが立っている、厳粛な作法や振る舞いは美しいものであり、それが現在の人道的に理に適っているやり方という意味になったそうです。

未年の意味である家族の安泰だけでなく、一つ足し算をした義という意味で、仕事や福祉に対し筋の通った行動がもてるようにと誓った元旦の未の刻（午後2時）でした。**（T・K生）**

翠園書道会
＜会員募集＞一般・学童
▷(昼・夜)大筆・小筆・実用書・ペン字
▷月４回　4500円(一般)
▷初心者から師範以上
▷入門８回講座あり
太秦緑が丘・木田町・対馬江東町・その他
髙木翠園☎823-7809
携帯090-3263-2241

毎週月曜日及び第1は日曜日 11時〜17時開催
子供の幸せは親の安心です。
特定非営利活動法人ならではの安心の出会いを低料金でお手伝い。会員数6万人、ご成婚者1287組。ご本人様の参加もお気軽にどうぞ！●費用／1,000円
ご予約お待ちしております。まずはお気軽にお問い合わせください。
NPO法人 結婚ウキウキワクワク応援団
営業時間/11:00〜19:00/火・水曜定休
http://uki2waku2.jp　☎072-812-1345

ひとり一人に合わせた指導で大きく伸ばす
寝屋川幼児教室（寝屋川市駅、TSUTAYAそば）
香里幼児教室（香里園駅、関西医大隣り）
▶１歳〜の知能開発・小学校受験(実績多数)・障がい児能力開発コース有
＜個別学習院＞
〜小・中学生の学習指導〜
▶私立中学・高校受検、中高一貫コース、高等支援学校受験コース他
入会問い合わせ☎072(841)7641
★ＨＰ検索⇨寝屋川幼児教室

グループホームこころ新家
入居者募集 !!
平成26年10月オープン
関連事業:
認知症対応型共同生活介護　グループホーム こころ守口
訪問介護　訪問介護サービス こころ
ケアプランセンター　居宅介護支援センター こころ
通所介護　デイサービス こころ
サービス付高齢者向け住宅　老人ホーム こころ

お気軽にお問い合せ下さい
グループホーム こころ新家
072-838-3162
担当：真壁（まかべ）

認知症ケアでお困りの方がお手頃な利用料で、安心の介護を提供する場…それが「グループホームこころ新家」です。利用料は下記のとおりです。お手軽にご相談下さい。

＜利用料金＞
◎敷　金　150,000円（退去時に返金）
◎月額利用料
居室利用料　42,000円
管理費　27,000円
食　費　45,000円
合　計　114,000円
◎その他
居室電気代・おむつ代・医療費・嗜好品購入費などは実費負担となります。
◎介護保険一部負担金が必要となります。
◎体験入居は、１日6,500円でご利用できます。
※おむつ代・医療費・嗜好品購入費などについては含まれておりません。

この機関紙は、共同募金配分金を活用して作成しています。印刷コスト１部4.0円（108、300部作成）